
琉生が万引きして捕まった！

ごはんライス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

琉生が万引きして捕まった！

【Nコード】

N9906Y

【作者名】

ごはんライス

【あらすじ】

久々にノリ一発で書いてみた。万引きのことをテレビでやったん。万引きはいけないことだぞ！

(前書き)

前書きって哀しい色やね。

注意

フィクションだよーっ！

オレは急いでコンビニに走った。娘の琉生が万引きをしたらしい。事務室で琉生がうなだれていた。

「る、琉生！お前は何てことをしたんだ！父さんはお前を犯罪者に育てた覚えはない！」

「ふええん。パパあ。ごめんなさい」

琉生がしくしく泣いている。泣いてる姿もかわいい……抱きしめたくなる。

「一体、何を盗んだんだ？」

店員が琉生が万引きしたものを差し出した。「こ、これは、ポテトチップスにチョコをまぶしたやつじゃないか。これ、すんげー旨いよねー」

「ねー」

琉生が首を傾げてオレも傾げて頷き合う。店員がキレた。「お父さん！真面目になさい。万引きも立派な犯罪ですぞ。反省しないなら警察呼びますぞ！」

しかし、琉生のやつ一体なんだって万引きを。ひょっとして悩みでもあるんか。

「まさか琉生。彼氏にふられたとか？」

「うわあああん。うわああああん」琉生が机に突っ伏して号泣した。

「そうか。そういう深い事情があるならしょうがないね。赦そう」

「親父！勝手に赦すな！」店員の頭から角が生えてる。「だって法的には……彼氏にふられた場合は万引きを許可すると刑法に書かれ

ているでしょう」「書かれてない！全然反省してないから警察呼ぶ！」「なにに」「お父さんも反省してないから警察に連れてってもらいます！」「チキショー！」

オレはやけになり、店内に飛び込み、ポテトチップスの袋を開けてバリバリ食べ始めた。「どうせ捕まるなら腹いっぱい食べてやる！バリバリバリバリ！」「あーもーっ。このちよいワル親父め！」店員がオレの腕を引っ張るが無視して食べ続けた。ただのポテチめっちゃ旨い。

琉生はその隙を見て走って逃げた。
ガッデム！

(後書き)

後書きは走って逃げる。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9906y/>

琉生が万引きして捕まった！

2011年11月29日22時49分発行